



第2回 学校評価(後期)結果について

保護者の皆様にご協力いただきました、第2回学校評価（保護者アンケート）について、報告いたします。

(1) 設問別回答について ○回答率：83.7% *前回（令和6年7月実施）76.8%

※肯定的回答：「そう思う（よくできている）」「ややそう思う（できている）」の合計

※NO.3・7・8・11・15の設問については本校の独自項目です。これら5つの項目を除いた設問は、市川市公立学校共通項目になっています。

※「市川市公立学校共通項目」については、その結果を市川市教育委員会ホームページに掲載されますのでご覧ください。

No.	アンケート項目	肯定的回答
1	お子さんは、友だちと「お互いの良さを認め合う」ような関係づくりができますか。	91.9%
2	お子さんは、目標をもって学習したり生活したりしていますか。	78.2%
3	お子さんは、友達と一緒に学ぶことを楽しいと言っていますか。	92.2%
4	お子さんは、調べたいことやわからぬことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいますか。	75.5%
5	お子さんは、日ごろから読書に親しんだり、図書資料を使って調べ学習をしたりしていますか。	57.7%
6	お子さんは、毎日の学習でタブレットを活用していますか。（1年生には後期より配付されております。）	41.0%
7	お子さんは、友達や近所の人などに、自分から進んでいきたいことをしていますか。	71.5%
8	お子さんは、自分のよさに気づき、前向きに生活していますか。	86.4%
9	お子さんは、運動やスポーツに親しんでいますか。	79.4%
10	お子さんは、望ましい食習慣が身についていますか。	81.4%
11	お子さんは、望ましい生活習慣（早寝早起き）が身についていますか。	73.4%
12	学校は、保護者や地域の方々とともに、子供を育てる取り組みを進めていると思いますか。	81.1%
13	学校には、一人ひとりのニーズに対応したきめ細やかな支援体制が整っていると思いますか。	71.8%
14	学校は、体験活動を取り入れていると思いますか。	81.3%
15	学校からのおたよりやメール、ホームページによる情報提供は適切に行われていると思いますか。	89.6%

(2) 自由記述欄にいただいたご意見などから

①行事関係について

○土曜参観(かがやき音楽フェスティバル)、市川小まつり

音楽フェスティバルでは、保護者観覧席、入れ替え方法などについてご意見をいただきました。市川小学校は校庭や体育館が狭く、一度に多くの保護者の方の参観が難しい状況です。そのため、人数制限や入れ替えをせざるを得ず、保護者の方にご迷惑をおかけしているところです。雨天時の対策や学年ごとの参観に切り替えることができないかなど、皆様からいただいたご意見をもとに、これまでも検討を重ねてますが、なかなか全員が満足いただけるようにはなりません。これまでの反省や課題をもとにより良いものにできるよう検討してまいります。市川小まつりをPTAが中心となり開催していただいたことに深く感謝しております。いただいたご意見などは役員の皆様と共に共有し、今後の参考とさせていただきます。

○校外学習、宿泊学習

校外学習の時期や目的、回数、また宿泊学習の日数や行き先についてご意見をいただきました。校外学習の時期については、見学場所の受け入れ時期や、交通手段となるバスの確保から検討するとともに、今後の学習活動の動機付けや学習のまとめという側面もあり、時期もある程度固定されてしまいます。ただ、昨今の気候により見学場所や時間によって児童の体調面について考慮しなければならない状況にもあります。実施時期や場所、方法について児童の発達段階や目的を考慮し検討してまいりたいと思います。

宿泊学習につきましては、実施内容や宿泊数についてご意見をいただきました。特に5年宿泊学習の、ホワイトスクールから房総方面への変更についてご意見を多くいただきました。「元に戻してほしい」「現在のままでよい」など様々です。変更についてはコロナ禍におけるきっかけはあったものの、以前より場所や泊数について変更を検討してまいりました。旅行費用の高騰やインフルエンザ等の感染症による中止や延期のリスク、何かあった際の帰校や保護者のお迎えの困難さ、二泊による児童の負担軽減などの観点から変更に至っております。両方のメリットデメリットを考えながら今後も検討を進め、児童にとってより良いものにしていきたいと考えています。

②施設面について

トイレの改修や事故防止のための安全管理、不審者対策における門扉や昇降口の扉の施錠についてご意見をいただきました。以前にもお答えさせていただきましたが、施設の安全面については毎月の安全点検で修繕個所の確認や修繕を行うとともに、関係機関への修繕をお願いしております。児童の安全面を考慮し、快適な学習環境のために優先順位をつけながらお願いしている状況です。門扉や昇降口の施錠についてですが、時間をずらして登校する児童や、体育や学習の過程で校庭に出る場合があり、一律に行うことがなかなかできない状況でもあります。今後門扉の電子錠の設置や昇降口の簡易的な施錠の仕方について検討しております。引き続き関係機関と相談しながら安全確保に向けて取り組んでまいります。

③学校だより、メール等について

学校だよりの情報量、配付時期、内容について、メールの使い勝手や記載の仕方についてご意見をいただきました。あわせて、記載のミスについてもご意見をいただいております。学校だよりにつきましては、「紙媒体に戻してほしい」「学年ごとに戻してほしい」「他の便りもまとめてほしい」「紙媒体ではなく、メール配信またはネット上で見られるようにしてほしい」などご意見も様々です。初めての試みでもあり、しばらくは現在の形式で配付させていただき、よりよいものにしていければと思っております。配付時期につきましてはある程度確定した情報を伝えするため、月末になってしま

います。大まかな行事については年間計画で把握していただきながら、配付時期や配付方法について検討してまいりたいと思います。学校だより、メール配信ともに記載ミスや誤った情報などにつきましてはあってはならないことであり、大変申し訳ありません。前回ご指摘いただきましたことも含め、正しい情報を伝えするとともに記載ミスのないよう、チェック体制を整えてまいりたいと思います。

④タブレットの活用について

タブレットの持ち帰りの必要性や学習や家庭での活用方法、オンライン学習についてご意見をいただきました。高学年が充電や連絡、家庭学習での活用のため持ち帰りを行っておりますが、十分な学習活用までには至っていない状況です。学校内での活用について、児童用のアンケートでは、活用しているという肯定的な意見が70%と一定の成果が出ているのも事実です。活用の事例など保護者の方に見ていただく機会を増やしていくかなくてはと考えております。学習内容や児童の発達段階から家庭学習での活用方法、オンライン学習の取り組みなど、まだまだ検討していくことがあります。今後も国や県、市の情勢を見ながら、デジタルとアナログのベストミックスを目指してまいりたいと思います。

⑤学校経営や学校体制、学級経営、教職員の指導について

校長からの学校運営に関する情報発信、相談体制や地域との連携や行事などの学校組織のあり方、教職員の指導方法や児童への接し方についてご意見をいただきました。児童にかかわる職員一人一人が気を付けていかなければならない言葉使いや指導する際の態度への疑問やご意見、また、職員が努力していることへのお褒めの言葉などたくさんいただきました。児童にかかわるすべての職員と共有し、どれも自分事としてしっかりと受け止めさせていただきました。児童のよりよい成長のために、さらなる資質や技術向上に励んでいくことが必要です。校長としてやるべきこと、教職員がやるべきことをしっかりと取り組み、よりよい学校にしてまいりたいと思います。今後も、保護者アンケートだけでなく、ご意見をいただければと思います。

ここに掲載していないものも含め、いただいたご意見は校内、また、学校運営協議会におきまして、共有させていただき、学校教育目標の実現に向けて今後の学校運営に生かしてまいります。今後とも、よろしくお願ひいたします。

※この文書はメールでの配信と併せて学校ホームページに掲載し、紙媒体での配付はありません。